



# 身延山大学

## 1学年30名の少人数教育と家族的な見守りで3年連続、就職率100%を達成

### アカデミックアドバイザーが1対1で生活や心の問題に対応

一人のアカデミックアドバイザーが付き、学習以外の生活や心の問題にも丁寧に対応。それ以外の教職員も学生一人一人に親身に接しており、自分の理解者が周りにたくさんいる環境で、4年間を過ごせることになる。

身延山大学は、日蓮宗総本山身延山久遠寺に隣接した地で、日蓮聖人の立正安国の精神に則り、「社会のために身を以て尽くすことのできる」人材を育成してきた。仏教学部仏教学科の中に日蓮学専攻、文学・芸術専攻、福祉学専攻の3専攻を設置している。特筆すべきは、1学年の定員が30名だからこその少人数教育だ。

1、2年次の教養科目は、3、4人で編成される基礎ゼミでスタートする。また、学生一人に対し

**3年連続**  
**就職率**  
**100%達成**  
(※就職者)

2022年度	19名
2021年度	18名
2020年度	15名

そのための、「何がやりたいか、自分に向いているのが分からない」という学生に対しても、入学時から見守って把握している、その性格や考え方、家庭環境などをふまえて選択肢を提案するなど、一歩踏み込んだキャリア支援ができるのが同専攻の特徴だ。また、入学時には内向的だった学生でも、ゼミナール形式や実習形式で主体的に学んでいく中で、意思を強く持ち、発言も積極的に行けるなど、変化を見せるといふ。さらに、彫刻や音楽などの演習を通じて、自身の好きなこと、得意なことといった特性に気づけるケースも多いとのこと。

そうしたことの成果が、3年連続で達成している「就職率100%」だといえる。もちろん、同学の学びのベースには仏教の教えがあり、僧侶になる以外の、一般企

業への就職においても、その人間教育が高く評価されている。また、日蓮宗系の寺院関連や福祉施設では多くの卒業生が活躍し、長年の歴史に基づくネットワークもあるため、希望に合った就職先を見つけやすいというメリットもある。

### 「日蓮宗」「福祉学」「文学・芸術」3専攻で開ける多様な未来

専攻ごとのキャリア支援内容も手厚い。まず日蓮宗の僧侶になるには、僧道林という1週間の修行、読経試験、学課試験という3つの関門があるが、日蓮学専攻で僧階単位の52単位中12単位を取得すると学課試験が免除。また、同学内で入寮（行学寮、本院寮）していると朝夕の法要が日課のため、僧道林が免除される。

福祉学専攻では、カリキュラム外で介護福祉士実務者研修が実施されており、オンライン学習ができる。この研修を修了後に福祉の現場を3年かつ540日以上経験すれば、在学中に介護福祉士国家試験を受験できるが、そのアルバイトを身延山福祉会の施設で行え

### TOPICS

#### 注目の新資格「社会教育士」が3専攻のいずれでも取得可能

身延山大学では僧侶のほかにも、さまざまな資格取得がとることができる。たとえば、社会福祉関連の仕事では福祉学専攻を、博物館学芸員では文学・芸術専攻を主専攻に選ぶとよい。また、2020年度に生まれた文部科学省認定の新資格「社会教育士」は、いずれの専攻でも取得が可能。専門性を活かして地域課題の解決に向け、地域住民を支援するための資格。「行政や企業、NPO、学校などで活躍が期待されます。たとえば、お寺を通じて地域に学びの機会を提供したり、生涯教育を推進していくような場面で役に立てられるため、本学の学生には取得を勧めています」(木村教授)



大学独自で返済不要の奨学金を多数用意。2022年度には全国でも珍しいヤングケアラー向け奨学金制度を新設した。

るため、学業と両立しやすい。そのほか、社会教育主事や児童指導員などの任用資格も取得可能。行政に勤務した場合に、こうした任用資格があればキャリアビジョンを描きやすい。

文学・芸術専攻の芸術領域では、仏像制作修復室（工房）が中心となってラオスの世界遺産ルアンパバーンの仏像修復を手がけており、学部生も毎年現地のプロジェクトに参加。国際貢献と実際の修復を経験し、卒業後に仏師として起業した例もある。また、同専攻の文学領域では、サブカルチャーや仏教音楽、歴史などのカリキュラムを備え、身近な文化や生活に溶け込む宗教をファシリテートしていくことをめざす。

また、本学のキャンパス内には附属身延山高等学校があり、こちらも小規模かつ家族的に運営されています。和気あいあいとした中で、中学では不登校だったような生徒も自分らしさを取り戻し、再び学校生活を楽しめるようになり、そのまま本学に進学して福祉学専攻で学び、地域の福祉施設に就職・貢献する例もたいへん増えています。

そうした地域に寄り添った活動が目立っており、地元企業からも工場勤務などの担い手として本学卒業生を迎えたいという声があり、協定に向けて準備中です。

### ● 担当者からの声

木村中一 教授

就職率100%の実現には、地域との交流や理解も欠かせない要素です。たとえば、学生が主体となって地域の空き店舗を有効活用し、オレンジカフェを運営。認知症関連の交流に加え、子どもたちの学習支援なども開催し、地域に

### Campus Data

所在地	〒409-2597 山梨県南巨摩郡身延町身延3567
電話	TEL 0556-62-3700
URL	https://www.min.ac.jp
学部	【仏教学部仏教学科】 日蓮学専攻／文学・芸術専攻／福祉学専攻

# 1学年30人という「小さな大学」ならではの 学生一人ひとりへの手厚い支援で、就職率100%を達成

本学は1学年30名と、全国でも学生数の少ない大学であるため、教職員が学生全員と顔の見える関係性を育み、一人ひとりの性格や考え、家庭環境までを理解。学習や生活、就職まで、家族のように寄り添っています。

3年連続で就職率100%※を達成したのも、その表れでしょう。そんな本学は、日蓮宗総本山身延山久遠寺に隣接しています。

1556年開設の仏教の学問所を源とした僧道教育が時代に合わせて形を変え、1995年に仏教学部仏教学科の4年制

大学へと改組。霊験あらたかなこの地で、日蓮聖人の立正安国の精神に則り、「社会のために身を以って尽くすことのできる人」を育み続けています。

## 3つの専攻から副専攻も選べ 複眼的な学びが可能

「日蓮学専攻」では仏教思想や歴史、日蓮教学の基本を学び、実習を通じて僧侶としての生活様式を修得。一般企業への就職でも、仏教の教えをふまえた姿勢が評価されています。

「文学・芸術専攻」では、仏



望月 海慧 学長

もちづき・かいえ / 1985年東京都立大学法学部卒業、1990年立正大学大学院文学研究科仏教学専攻博士課程単位取得満期退学。独ハンブルグ大学インド・チベット歴史文化研究所客員研究員、立正大学仏教学部非常勤講師、身延山大学仏教学部専任講師等を経て2008年同教授に就任。2023年4月より現職。

教を理解した上で仏像彫刻の制作・修復を学べます。本学では

ラオスの世界遺産ルアンパバーンの仏像修復を手がけており、学部生も毎年現地のプロジェクトに参加。国際貢献と実際の修復を経験できます。さらに本専攻には2023年度より、人文学のアプローチが加わりました。歴史や文学、サブカルチャーの切り口から仏教を捉え、映画や音楽、アニメなどに見られる仏教的要素にも着目。博物館学芸員資格の取得も可能です。

「福祉学専攻」では、社会福祉士の国家試験受験資格も得られます。仏教思想を基盤として心の問題にも取り組めるよう、ターミナルケアやグリーフケアの科目を備えており、さらに、寺院による福祉法人経営の科目も新設予定です。

## 仏教の教えである「知恵」で 社会変化に対応できる人材に

日本は少子高齢化が進み、社



1学部1学科、3専攻30人定員の徹底した少人数教育では、1年次よりゼミ形式の授業を数多く展開

会が大きく変化する中で、仏教にもイノベーションとして、新たな布教方法やコミュニケーションが求められるでしょう。学生には寺院経営の新たな形や、サブカルチャーと仏教の融合など、世界観を広げ、変化に柔軟に対応してほしいと願っています。そもそも仏教の教えとは、社会をより良くする「知恵」を獲得するためのものです。ですから、先行き不安な現代ではその知恵が必ず役に立つでしょう。

ネパールでチベット寺院が集積するボダナートの地に、本学と同じく、寺院に併設された教育機関があり、世界中から熱意ある学生を多数集めています。本学自身も変化や進化を目指し、「ぜひここで学びたい」という熱意ある学生の期待に応えていきたいと思っています。